

(広報資料)



平成31年3月27日  
京都市建設局  
〔担当：みどり政策推進室〕  
電話：741-8600

## 宝が池公園の一部開園（区域変更）について ～新たな山間園路を楽しんでいただけます！！～

この度、京都市では、山林や草原、池や川など、昔からの地形や自然を利用しながら整備してきた「宝が池公園」について、より多くの皆様に散策を楽しんでいただくために、樹木の伐採などにより自然に近い山間園路を整備するなど、新たに左京区松ヶ崎付近の区域を開園しますので、お知らせします。

### 1 開園日時

平成31年4月1日（月）

### 2 新規開園所在地

桜の森南東側

〔左京区松ヶ崎城山12他  
左京区松ヶ崎境ヶ谷1他  
左京区松ヶ崎木灯笼5他〕



コバノミツバツツジのトンネル

### 3 新規開園公園面積

153,108㎡

（現在：629,016㎡ → 開園後：782,124㎡）

### 4 新規開園区域の概要

五山送り火（妙法）で有名な松ヶ崎東山付近の山間園路付近では、春のヤマザクラに始まり、コバノミツバツツジ、ヤマツツジ、モチツツジ等の花が美しく、夏の新緑、秋の紅葉、冬の雪化粧と、四季折々の美しい景色や野鳥等も楽しむことができます。

また、コバノミツバツツジのトンネル等を保全する取組として、山間園路に防鹿柵を設置している箇所もありますので、柵内外の植生の違いも観察していただけます。

### 5 リーフレットの配布（平成31年4月1日以降）

新たに加わる公園区域も含めて散策を楽しんでいただけるよう、公園の地図や見所などを掲載したリーフレットを作成しましたので、以下の場所で配布します。

- ・京都市建設局みどり政策推進室
- ・京都市建設局北部みどり管理事務所
- ・京都市建設局南部みどり管理事務所
- ・宝が池公園子どもの楽園管理事務所〔(公財)京都市都市緑化協会〕

また、インターネット上でも、PDFデータがダウンロードいただけます。

掲載URL：<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000249308.html>



アクセスマップ



拡大図

【参考：宝が池公園について】

宝が池公園は、かんがい用の溜池として江戸時代中期に造られたもので、池周辺の山は、薪炭を採る里山として利用されてきました。

松ヶ崎付近は、古くから景勝の地として知られており、この地を公園化する計画が具体化するのには、昭和 17（1942）年に防空緑地として都市計画決定されたことに始まり、現在は、広域公園として計画決定され、利用されています。

昭和 36 年（1961）年に、国立京都国際会館が公園北側に建設されることが決定してから、施設整備が大幅に進み、子どもの楽園、梅林園、菖蒲園、憩いの森、桜の森、北園、運動施設、野鳥の森が設置されています。